

一 般 質 問 通 告 表

平成 2 8 年 第 2 回 始 良 市 議 会 定 例 会 (6 月 2 3 日 (木) 午 前 1 0 時 開 会)

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1. 湯元 秀誠	1. 県内一暮らしやすいまちをめざして	<p>校区コミュニティ協議会が各地区に設置され、地域力の向上に期待が高まっている。しかし、行政のあらゆる自治会への対応は、校区コミュニティ協議会への依存を高めすぎているようにも見える。</p> <p>(1) 地域自治会未加入世帯への加入促進の対策は、どうしているのか。</p> <p>(2) 自治会、町内会への加入きっかけづくり支援はできないか。</p> <p>(3) 防犯灯の市内の設置の状況は、把握されているか。設置は十分と考えるか。</p> <p>(4) 防犯灯の設置に関する条例、規則、助成制度の見直しを進め、電気料金の全額補助はできないか。</p>	市 長
	2. 物産館建設について	<p>新しく始良地区に設置予定の物産館は、用地選定委員会により場所は決定している。</p> <p>(1) 今後の事業の計画を示せ。また、行政担当はどこの所管で進めていくのか。</p> <p>(2) 物産館建設が重要なことではなく、物産館建設によって市民への生活の活力につながらなくては意義がないと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業生産者の生産力の向上 ・ 生産物の多様性の推進 ・ 他施設との生産、出荷競合の回避のためなどの対策、新規生産者の育成確保の推進 ・ 6次産業の推進と農産加工施設の充実 <p>など、新しい物産館建設の計画と並行</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>して、早めの取り組みが活性化につながると考える。市長の考えを問う。</p>	
2. 小山田邦弘	1. 始良市における「自治」の考え方について	<p>(1) 自治の領域、役割分担について 校区コミュニティが動き始めて二年目、各校区では活発な自治活動が根付き始めている。一方で、「どこまでがコミュニティで、どこからが行政なのか分からない」といった声も聞かれる。「自治」に対する領域、役割分担などの基本的な考えを示せ。</p> <p>(2) 自治基本条例について 自治体によっては、地域課題への対応やまちづくりを誰がどんな役割を担い、どのような方法で決めていくのかを文章化した「自治基本条例」を備えているところもある。本市でこれに当たるものがあるのか、あるいは当該条例を将来的に制定する考えはないか。</p> <p>(3) 「自治」が変わる時の行政の変化について 校区コミュニティの始動で住民サイドの「自治」が問われているのと同じように、2000年以降の地方分権改革により、議会サイドでも「自治」の考え方が問われ、本市議会も議会基本条例を制定し、議会改革が進んでいる。こうした住民、議会の変化に合わせて行政サイドではどのような変化が生じているのか、また今後どのような変化が想定されているのかを示せ。</p>	市 長
3. 谷口 義文	1. 水害について	<p>今年の梅雨は、例年になく雨量が多いと聞く。5月10日の雨は、一時相当な雨量になり、市民も不安を感じたと思われる。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 物産館について</p> <p>3. 始良橋について</p>	<p>(1) 被害はなかったか。</p> <p>(2) 水害は崖崩れ等の土砂災害、道路の冠水、また、家屋への浸水等、多大な被害が発生する恐れがある。当時、市民への広報、現地調査、巡回パトロールはなされたのか。</p> <p>(3) 市内の川、用水路、側溝等の調査と危険箇所（家屋）等に対する対策をどう考えるか。</p> <p>物産館は、いつ着工し、オープンするのか。販売品等の目途はついているのか。また、計画の概要について説明を求める。</p> <p>物産品販売と並行して、市民の憩いの場としての施設建設を望む声も多いがどう考えるか。</p> <p>始良橋は、旧国道10号線として古くから利用されている利便性の高い橋である。</p> <p>イオンが開業して、以前より交通量が多くなり、今後も増えていくと考える。</p> <p>車・自転車・歩行者も利用しているが、歩道もなく橋自体老朽化しており、通行する度に危険を感じている。</p> <p>近隣住民のみならず、利用しているすべての人が不安を感じている。</p> <p>大型車輛の規制、歩道の設置等、大改修も含めて安心安全に通行できる橋を望むが、対策をどう考えるか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

